

「そのままのあなたでいいんだよ」と言ってくれたこと。悩み事を話した時、自分のことのように心配して涙してくれる人がいた。

50代女性

高齢者ですが、特別支援教育介助員をしています。日々、子どもたちから声をかけてもらい「髪切ったの」「洋服新しいね」などと気にかけてくれるとうれしいです。子どもたちと共に最新教育に触れながら、一緒に成長できるうれしい喜びを見い出せる仕事に感謝しています。

70代女性

相手を大切に思った時に、そんなことを思う自分が幸せに感じた。

60代女性

仕事で精神的に落ち込んでいたとき、母や父、旦那にたくさん話を聞いてもらい味方になってくれて救われた。失業などショックな出来事があったても支えてくれた家族に感謝しかない。

30代女性

心が通じ合った

私は右足が悪いのですが、重い物を持つ時に、代わりに持ってもらいました。

50代

親が自分のためにここまで成長させてくれたので、嫌なこと含めて大切にされていると思う。

10代女性

高校生の時、阪神淡路大震災で被災した。家は一部損壊でまじだったが、震災直後に店から食料品が無くなり食べる物に困った。そんな時に実家が洋食屋をやっていた知り合いから食料を分けてもらったり、全国から集まったカンパの食料品に助けられたりした。水とガスが3カ月間使えず、学校へ持っていく弁当が作れないことと、風呂に入れないことに困った。その困り事を水とガスが来ていた友人2人が助けてくれた。1人は帰宅時に家に寄らせてもらい風呂と夕食を頂き、もう1人はお母さんに弁当を自分の分まで作ってきてもらった。本当に困った時に頂いたご恩は、四半世紀過ぎても忘れられない。

40代男性

誕生日を祝ってくれた

家族には大切にしてもらっているのだから、たくさんありすぎる。大きな事ではなく、小さな事。事象ではなく心で感じている気がする。

40代女性

誰かの思いに触れたささいな出来事や、命のことを考えた経験を糧に、今を生きている。アンケートに記された皆さんの声を紹介します。

アンケート ▲自分を大切にしてもらいうれしかったこと ▼生きていてよかったと思う瞬間

平和な日本で変わらない日常を送っている時です。若い頃はいろいろチャレンジしてみたい事がありましたが、年を取り、優しい友達と話を笑い合ったり知らなかった情報に感動したりする時、とても幸せを感じます。

70代女性

私が生きていてよかったと思う瞬間はありません。世の中にいろんな人がいるのに、どうして私みたいな人が生きてしまっているんだろうと今も思っています。でも命があり、体が元気なうちは周りの人の役に立てるように、誰かがこの人がいてよかったと思ってくれするように頑張りたいと思います。そしてその時、私自身が生きていてよかったと思えるようになることを願って生きています。

20代女性

生まれて初めて恋愛をして、その女性が理想の人であって結婚することができた。長男が生まれ2年後には長女が生まれ、妻や子どもと家族として生活することができた。

60代男性

おいしい物を食べた

愛情を感じた

延命治療中ですが、自宅で生活できてサッカーのワールドカップや好きな相撲を見られた時、生きていてよかったと思います。野球のWBCも楽しみです。生命は自分のも他人のも大切にしてほしいです。

60代女性

治らないと思った病気が治りました。先生から「今までできなかった事をたくさんやってください」と言われた時、涙が止まりませんでした。今では好きな事ができ、家族も「よかったね」と言ってくれます。医療の発達ですごくいいです。生きていてよかったです。

40代女性

親しかった友人との何十年ぶりの再会。

70代

子どもや孫が生まれた

小学生の頃からバスケットボールをしています。大学4年生の時に大きな事故をして、もう今のレベルでプレーすることは不可能だとドクターに告げられました。そこから必死にリハビリをして、1年半後にはプロのコートに立つことができました。当たり前が当たり前でなくなる瞬間は、いつどんな時に誰にでも起こり得ることです。この経験があるからこそ、自分の好きな事に努力できることに今は幸せを感じています。日々生きていることへの感謝、支えてくださっている全ての方々への感謝の思いを忘れません。生きていてよかったと思う瞬間は、今現在です。

20代男性

生きていてよかったと考えたことは無いけれど、妻や娘が楽しそうだったり、趣味が楽しめたり、空がきれいだったりすると幸せだなあと感じるので、それらを生きていてよかったと言い換えてもいいのかもしれない。

30代男性

特集 人と生きる

ぬくもりを感じて

